

映画のまち小樽 フィルム・コミッションの役割



旧天神小学校でのロケ風景

昨年11月に配信がスタートされたNetflixシリーズドラマ「さよならのつづき」は、作品の大部分が小樽市内で撮影されました。小樽フィルム・コミッションでは、本作品の撮影を受け入れる事で発生した、撮影スタッフ等の長期滞在やロケセット設置などによる小樽市への経済効果を調査したところ、市内で直接消費された金額だけでも約4億640万円に上ることがわかりました。

映画やドラマ等のロケ誘致の経済効果の大きさを改めて知ることになりましたが、今回は、映画やドラマと小樽のまちをテーマに、小樽フィルム・コミッションについてご紹介します。

映画のまち小樽

まず、小樽と映画の関係ですが、かつて小樽は映画のまちでした。フランスで明治28(1895)年に映画(キネトスコープ)が発明されてからわずか2年後の明治30年に、小樽の末広座と住吉座で「電気作用活動大写真」が上映されており、これが小樽で最初の映画興行となります。明治42(1909)年には、活動写真常設館の第一号として妙見川河畔に神田館



映画看板のある街角風景(昭和33年頃)



神田館

館が続いた結果、平成7(1995)年に最後の単独映画館であった「小樽東宝スカラ座」が閉館し、小樽の映画館の時代は事実上、終焉を迎えました。

現在は、ウイングベイ小樽でオンラインシネマ小樽が営業を続けており、映画文化を継承しています。

フィルム・コミッションとは

フィルム・コミッション(Film Commission、以下FC)は、映画産業が盛んなアメリカで、映画の撮影による雇用確保と収入増加を目的とする明確な産業支援政策の一環として、1940年代に自治体等により設置が始まった歴史があります。日本におけるFCは、「文化振興」や「地域活性化」を目的とした、映画制作に対する公的支援の側面が強く、映像作品のロケーション撮影が円滑に行われるための支援を行う公的団体です。主な業務は、ロケーション・ハンティング(ロケハン)の協力、自治体による優遇措置やキャンペーンの紹介、施設使用許可の取得、食事や資材の手配、宿泊場所や使用する自動車等に関する手配などがありますが、このほかエキストラ(映画などで群衆・

通行人などの役を演じる臨時雇いの出演者)の募集、パンフレットの製作や配布、エキストラ用の食事の手配なども行っています。大阪市や北九州市が日本で初めて2000年にFCを発足して、神戸市、横浜市、東京都がこれに続き、FC設立の動きが全国的に活発になっていきましたが、中でも北九州市は、すでに1989年から国内外の映画やテレビドラマ等の誘致や支援に取り組み、映画の街づくりを精力的に進めてノウハウを蓄積していました。北九州FCは、国内では不可能とされてきた街中の爆破シーンや空港でのハイジャックシーンなど大規模ロケ協力への先駆的取り組みを多く成功させており、その実績が新たなロケ誘致に繋がっていると

も、田園風景をはじめ断崖絶壁やカルスト台地などの雄大な自然景観、明治・大正時代の建築物、戦後から続く市場、工場群、近代的な都市景観といった北九州市の既存の資源のPRとロケ誘致への猛烈なアタックが、映像制作者の心をつかむ大きな魅力となっています。また、6千人を超えるエキストラやボランティアの積極的な参加に加え、道路や施設の使用を制限して行うロケに対する市民の

理解が、撮影を成功させる土台となっています。

小樽FCの発足

小樽フィルム・コミッション(FC)は、市内企業や市民へのアンケート調査、「FCフォーラムinおたる」の開催など2年間の準備期間を経て、2003年に小樽市、小樽観光協会、小樽商工会議所、小樽青年会議所などが母体となり、道内で4番目のFCとして設立されました。OFCは、「小樽市の恵まれた自然や歴史的遺産などの都市景観を、映像を通して国内外での知名度を高め、イメージの向上を図り、並びに地域経済を活性化し、魅力ある街づくりを進めるために、国内外の映画、テレビドラマ、コマーシャルなどのロケーションを誘致し、支援すること」を目的として掲げています。個人会員と法人会員で構成され、現在、会員数は合わせて約150ですが、エキストラなどは、多くを会員に協力してもらっています。昨年は「さよならのつづき」のほか、OFCが撮影支援を行い小樽市内各所で撮影が行われた映画が2作品公開されています。第77回カンヌ国際映画祭「ある視点」

部門に日本人監督として史上最少でノミネートされた奥山大史監督作品「ほくのお日さま」と、「北の国から」をはじめとする数々の名作ドラマの脚本を手がけてきた巨匠・倉本聰が長年にわたって構想したオリジナル脚本を映画化した若松節朗監督作品「海の沈黙」の2作品で、どちらもOFCがロケーションマップを作成しおり、OFCのホームページからダウンロードができます。

さよならのつづき ロケ地マップ